

科目名	合唱 I・III・V・VII C	形態	演習	開講期	春学期
担当教員	大田 亮子	単位	1	年次	1, 2, 3, 4

＝授業科目の目標＝

作品の実習を重ねながら合唱音楽の魅力を探っていき、「共に歌う」ことにより互いの感性を認め、一人ひとりが自分のパートをより理解し、ハーモニー感やパートの響きを整える感覚を磨くことが出来る。音楽に対する理解をさらに深め、音楽表現をより豊かなものへと高めていくことを目標とする。

＝履修の条件と学習の方法＝

楽譜を忘れないこと。忘れた場合は、出席者同士で事前にコピーをして授業に臨むこと。

遅刻・早退・途中退室は二回で欠席一回とする。

また授業時間の半分の時間（45分）を超過しての遅刻・早退・途中退室は欠席扱いとする。

授業中の携帯端末使用は禁止とする。

＝授業内容＝

- 1回 ガイダンス：シラバス（講義の目標や内容）の確認
- 2回 「LOVE LOVE LOVE」音取り、歌詞付、歌い込み
- 3回 「メロディー」音取り、歌詞付、歌い込み
- 4回 「見上げてごらん夜の星を」音取り、歌詞付、歌い込み
- 5回 「この広い野原いっぱい」音取り、歌詞付、歌い込み
- 6回 「卒業写真」音取り、歌詞付、歌い込み
- 7回 「大きな古時計」音取り、歌詞付、歌い込み
- 8回 「Die Forelle」音取り、歌詞付、歌い込み
- 9回 「小鹿のバンビ・背くらべ」音取り、歌詞付、歌い込み
- 10回 「うみ・七つの子」音取り、歌詞付、歌い込み
- 11回 「森の小人・みかんの花咲く丘」音取り、歌詞付、歌い込み
- 12回 グループ発表、発表曲選曲、グループによる練習
- 13回 グループによる練習
- 14回 グループによる練習、リハーサル
- 15回 グループによる発表、まとめ

習熟度により授業の内容を変更する場合があります。

＝成績評価の方法と評価の基準＝

授業の最終回に行う演奏発表において、課題に対する取り組み方、積極性、音楽的表現を評価し、授業態度、出席状況を加えて総合的に判断します。

＝テキスト（必携）＝

《No.1》

書籍名：コーラスをはじめた人のための二部合唱曲集「卒業写真」

著者名：編曲…源田俊一郎

出版社：カワイ出版

備考：ISBN 978-4-7609-2686-2